

夕刊 (刊) 休日 日曜大衆日 一ヶ月二十五銭 一週五銭 郵税 二銭 印刷費 四銭 発行所 石川新聞社 印刷所 石川新聞社 丁目五番地 石川新聞社 石川新聞社

### 藤原坑に不時出水 右二坑は採炭不能

廢坑から來た水でなければ復舊容易であるまいと  
石城郡藤原村の藤原三井炭坑の講習を縣立警城中學校  
礦右二坑道内の右一卸から博物室に開催の筈であるが  
二十六日午前七時十分頃突會費は一圓、講師は左  
然出水し最初八十立方尺の記の如く希望者は(部會内  
水量から漸次増加して六百小學校職員に限る)來る三  
立方と折り折柄  
作業中 坑夫四十余  
名は急を聞いて上坑避難し  
たので一名の死傷もなかつ  
たが同坑一帯は水没の爲め  
採炭不能に陥つた損害莫大  
の見込で急ぎ二百立方  
揚水のポンプ二臺を  
据けて排水に盡してあるが  
出水原因と云はれる隣接廢  
坑の溜水であれば復舊困難  
でないが水派に當つたもの  
とすれば干水容易でなから  
うと云はれてゐる。

### 教員學力の補充講習

八月一日から磐  
中博物室に於て  
石城郡教育會では來る夏  
季休暇を利用して八月一日か  
ら七日間毎日午前八時半よ  
り六時間の授業豫定で博物

### 不景氣に強い縁喜

牛五百貫に賣切の盛況  
夕方までに賣切の盛況  
價格にすれば二千圓の余

### 卒倒死

風呂場にて  
石城郡内郷村の内町水出小  
坂橋みよ養父芳吉(八二)に三に向つた

### 少年戦士

平町から  
縣下五大都市  
の野球合戦へ  
平町第一小學校の野球選手  
十五名は二十七日午前十時  
から郡山市鹿山公園運動場  
に開催される縣下五大都市少  
年野球大會に平町小學生を  
代表して植田上川井上三訓  
導に引率二十六日午前十一  
時平町發の磐城本線試合地

### 賣切れ

てゐる、不景  
氣だといつても肉食嗜好者  
が一年と殖えて來てゐる  
ので昨年の七頭に較べて二  
頭多いけれども値が安い  
で金高は前年とトントンに  
なつてゐる次はうなぎの  
賣行だ 南町の相馬  
屋から十四番で知られる大  
和家、酒井病院隣の松本樓  
その他大体五軒の本店處で  
賣出された生が七十貫に大  
店、小店の出前で少なくとも  
三十貫はつぶされてゐると  
いふから

### 七十割

として七百圓  
に上つてゐる右の賣上に某  
肉屋の主人はホク／＼しな  
がら語る所によると日頃の  
不景氣で平日は平町全部で  
精々二百圓前後であらう  
鰻など、も百圓臺が上  
の口だと思ふ、先祖が遺し  
てくれた慣行が有難くなる  
と喜んでゐたが土用に就て  
某氏は語る。

### 改革概論(三)

大内 民 惠  
第七章 師範學校  
教育監督局  
而して其教員夫妻が父性  
愛、母性愛を十分に發露し  
て學校教育と相俟つた常識  
教育人間味教育をするので  
あり、而して在學中は  
勿論一生を通じて師弟親  
子の關係を保ち其責任を負

### 錦村の老婆絞殺人

確かに勝手知る者  
物より丈なら八十才の老婆  
を絞殺する要なしと睨まる  
石城郡錦村の大字中田の雜同家の事情を知悉するもの  
貨商助川あき(八二)が二十五でなく見込まれてゐる  
日午前零時過ぎ何者にか絞  
殺され植田町常盤銀行支店  
の貯金通帳(千餘圓)及び賣  
溜金を  
強奪された事件は所  
轄植田署に於て時を置かず居し村内から  
犯人捜査に努めてゐるが未  
だ逮捕されず大体の目星は在方へ出入する行商連の休  
ふことなるのであります、こゝには略します、次の各科を撰擇することとし  
こゝに以上の如き形によつて組織について申せば修業  
に絶対的繼續主義、責任分限は男子は五ヶ年、女子  
擔主義、父母兩性共同主義は三ヶ年とし、其分科學科  
が適用されることとなるの目等は大体現制の男女高等  
であり、男女共進の學科は勿論配合配合したるものに  
種々の行事、會合等には出しまして(之れも詳論には二  
來るだけ合同作業をとる様説明してあります)たゞ修  
に於けるのであります(この身、教育、歴史、法制經濟  
問題については研究すべき大意、体操、唱歌又は必修  
點が多いので、私案教育制科とし、他に數科目を撰擇  
度改革詳論には、可なり詳させるのであります、女子  
細に涉つて論じてあります)

### 絞殺す

る迄の慘虐の  
必要は想像されず殊に最初  
手でくびつたらしいものを  
更に手拭で頸部を堅くしめ  
つけてあるのは蘇生を恐れ  
る何物かあつてに相違な  
く總ての方面から  
犯人は 確かに遠き所  
在のものでないらしいので  
近く逮捕されるであらうと  
云はれてゐる。

### 宇木與三生

傳吉の腦裡には活動のフ  
落の一軒家で卅有年前夫  
新田と稱するかけ離れた部  
落の軒家で卅有年前夫  
に死別したあきが弟忠平(三  
を養子に入れて同所に別  
傳吉の現住所其他を賣した  
後炭礦を儲蓄されて場末の  
長屋に居ると云ふのはお前  
か、正直者なそなただ。  
この正直者の一と言が傳  
吉には意外であつた、聞け  
ば隣りに居る朝鮮館屋の吹  
聴なそうで一層意外に感ぜ  
ざるを得なかつた、今の住  
ひに引越して以來、朝夕の  
挨拶すら、ゆつ／＼と交へ  
得ぬ自分を、ほめて貰ふた  
有難さが泌々と胸にこたえ  
朝鮮人と云ふので異國人  
の様に考へた過去の自分を  
非常にはぢた……  
人夫頭は更に語をついで  
お前の様な素性のよい者な  
ら三三人世話して呉れまい  
か、いくら失業救済だとい  
つても、性のよくない者は  
使ひつゝない、相當に質を  
撰ぶつもりである、お前な  
ら心配がないからと差當つ  
ての費用に五圓を貸してく  
れた、傳吉の懐ろにはそれ  
が躍つてゐるのだ。

### 短編 夢

宇木與三生 (四)  
傳吉の腦裡には活動のフ  
落の一軒家で卅有年前夫  
新田と稱するかけ離れた部  
落の軒家で卅有年前夫  
に死別したあきが弟忠平(三  
を養子に入れて同所に別  
傳吉の現住所其他を賣した  
後炭礦を儲蓄されて場末の  
長屋に居ると云ふのはお前  
か、正直者なそなただ。  
この正直者の一と言が傳  
吉には意外であつた、聞け  
ば隣りに居る朝鮮館屋の吹  
聴なそうで一層意外に感ぜ  
ざるを得なかつた、今の住  
ひに引越して以來、朝夕の  
挨拶すら、ゆつ／＼と交へ  
得ぬ自分を、ほめて貰ふた  
有難さが泌々と胸にこたえ  
朝鮮人と云ふので異國人  
の様に考へた過去の自分を  
非常にはぢた……  
人夫頭は更に語をついで  
お前の様な素性のよい者な  
ら三三人世話して呉れまい  
か、いくら失業救済だとい  
つても、性のよくない者は  
使ひつゝない、相當に質を  
撰ぶつもりである、お前な  
ら心配がないからと差當つ  
ての費用に五圓を貸してく  
れた、傳吉の懐ろにはそれ  
が躍つてゐるのだ。

### 犯人は

確かに遠き所  
在のものでないらしいので  
近く逮捕されるであらうと  
云はれてゐる。

### 落塵させない爲め、くよ

に落塵させない爲め、くよ  
するなどにかなるさ  
と云つたことが、ひもじい  
彼等の不平の遺場にされて  
それを言實に不足な態度を  
見せつけられる境遇化の恐  
ろしい場面、空腹と云ふ奴  
は威大な反動力をもつもの  
だ、社會も自分等の様な食  
ひない者同志の集りの未だ  
恐ろしくなつて來る。  
だが今日の傳吉には漸く  
恵まれた日が來たのである  
毎日野良犬の様に馳廻つた  
必死の努力が酬えられて四  
五日中午に着工する町の水道  
工事人夫にイの一番で雇は  
れた、人夫頭だと云ふ男が  
傳吉の現住所其他を賣した  
後炭礦を儲蓄されて場末の  
長屋に居ると云ふのはお前  
か、正直者なそなただ。  
この正直者の一と言が傳  
吉には意外であつた、聞け  
ば隣りに居る朝鮮館屋の吹  
聴なそうで一層意外に感ぜ  
ざるを得なかつた、今の住  
ひに引越して以來、朝夕の  
挨拶すら、ゆつ／＼と交へ  
得ぬ自分を、ほめて貰ふた  
有難さが泌々と胸にこたえ  
朝鮮人と云ふので異國人  
の様に考へた過去の自分を  
非常にはぢた……  
人夫頭は更に語をついで  
お前の様な素性のよい者な  
ら三三人世話して呉れまい  
か、いくら失業救済だとい  
つても、性のよくない者は  
使ひつゝない、相當に質を  
撰ぶつもりである、お前な  
ら心配がないからと差當つ  
ての費用に五圓を貸してく  
れた、傳吉の懐ろにはそれ  
が躍つてゐるのだ。

### 金持婆

の評判を受け  
のやうにすてられたこと  
誠首された當時、家族共  
に引越して以來、朝夕の  
挨拶すら、ゆつ／＼と交へ  
得ぬ自分を、ほめて貰ふた  
有難さが泌々と胸にこたえ  
朝鮮人と云ふので異國人  
の様に考へた過去の自分を  
非常にはぢた……  
人夫頭は更に語をついで  
お前の様な素性のよい者な  
ら三三人世話して呉れまい  
か、いくら失業救済だとい  
つても、性のよくない者は  
使ひつゝない、相當に質を  
撰ぶつもりである、お前な  
ら心配がないからと差當つ  
ての費用に五圓を貸してく  
れた、傳吉の懐ろにはそれ  
が躍つてゐるのだ。

### 改革概論(三)

大内 民 惠  
第七章 師範學校  
教育監督局  
而して其教員夫妻が父性  
愛、母性愛を十分に發露し  
て學校教育と相俟つた常識  
教育人間味教育をするので  
あり、而して在學中は  
勿論一生を通じて師弟親  
子の關係を保ち其責任を負

### 改革概論(三)

大内 民 惠  
第七章 師範學校  
教育監督局  
而して其教員夫妻が父性  
愛、母性愛を十分に發露し  
て學校教育と相俟つた常識  
教育人間味教育をするので  
あり、而して在學中は  
勿論一生を通じて師弟親  
子の關係を保ち其責任を負

持約 山野遊樂局  
平町五丁目  
**安流丸**  
諸毒下シの大妙薬

淋病 梅毒 兒科 外内科  
**市原醫院**  
田町 電話四一四

賣廉品良の賣在様客街  
賣特地衣浴物夏  
店服呉閑伊

買ひ 良き店  
5丁目  
**モリタヤ**  
電 353番

一文字帽子  
バナマ帽子  
麥帽子  
ビツケ帽子  
オーガンチ

「その他」  
實用品や  
流行品を種々  
豊富に取揃へました

内外科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
院長 醫學士 高久 忠  
平町・電話五二三番  
**高久病院**

年週七賣發 **カクニ石**  
TRADE MARK  
7月22日ヨリ8月10日マデ20日間  
可認標商錄登

一〇〇〇打ニ限  
景品付大提供  
御買上高

半打ニ  
名入セルロイド  
石輸入 一個

一打ニ  
實用大型  
洗面器 一個

一ケ **金拾錢**  
半打進物箱入  
**金六拾錢**


店商ヤルツ  
十四百電目丁四町平

お兒様同伴  
のご散歩に  
保健と衛生  
を兼ねたる  
乳母車各種

平町三丁目 電話三五九番  
**本丸ほん**

安價に  
迅速に  
親切に

福島縣石城郡平町  
**遠藤活版所**  
電話七四三番



のきおひお様皆  
アイスクリーム(各15錢) レッキス(20錢)  
レックス(各15錢) ソーダ水

**ラヒターエフカ**  
番〇二六話電・前驛平

**實用的冷蔵庫の特價提供**

冷蔵庫の寸法

小型	間口 一尺二寸
奥行 一尺	寸
高サ 九寸	寸
定價五圓五十錢	
大型	間口 一尺五寸
奥行 一尺二寸	寸
高サ 一尺一寸	寸
定價七圓五十錢	

長 特

- 一、安價にして輕便且つ堅牢大衆向であり眞に臺所の寶器であります
- 二、絶縁材料として優秀なる山形ルーフィングを使用しておりますから氷の消費量極めて僅少で非常に經濟的であります
- 三、小型冷蔵庫個の重量僅かに一貫五百位ですから野外携行用として又旅行用として飲食物其他、殊に生物の保存運搬に頗る便利であります
- 四、病院又は各家庭に於ける病室用として至極輕便にして重寶であります
- 五、嚴寒の節には保温器として用ひられ御飯其他日常飲食物の温みを長時間保つ事が出来ませ

**釜屋商店器物部**

表代城磐 酒銘

美味經濟 醬油

山崎合名會社  
番十話電

一内般科  
**川井科診療所**  
醫學士 川井重之  
女醫 川井安子  
磐城平町南町六五  
電話七二二二番

いづれ生ビールがおいしく  
キレイな座席で氣さちよく  
フランス料理の献立

**サロン**  
電話三五三二

平町四丁目

よろちございますか  
うチりますよ

**中島寫眞館**  
平町字田町

